



2026年9月29日

各 位

上場会社名 株式会社アーレスティ
代表者 代表取締役社長 高橋 新一
(コード番号 5852 東証プライム)
問合せ先責任者 執行役員 管理本部副本部長兼
経営企画部長 清水 敦史
(TEL 03-6369-8664)

2027 年 3 月期連結業績予想（中間期・通期）の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2026 年 5 月 20 日付で公表しました 2027 年 3 月期連結業績予想（中間期・通期）を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	80,000	△800	△1,200	△700	△28.18
今回発表予想(B)	87,800	△1,200	△1,850	△1,900	△76.18
増減額(B-A)	7,800	△400	△650	△1,200	
増減率(%)	9.8	△50.0	△54.2	△171.4	
(ご参考)前第 2 四半期実績 (2026 年 3 月期中間期)	82,090	1,804	1,040	2,079	83.86

(2) 2027 年 3 月期通期 連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	161,600	1,400	800	500	20.13
今回発表予想(B)	180,800	300	△800	未定	未定
増減額(B-A)	19,200	△1,100	△1,600	—	
増減率(%)	11.9	△78.6	—	—	
(ご参考)前期実績 (2026 年 3 月期通期)	167,092	3,739	2,865	3,580	144.16

(3) 修正の理由

当第 2 四半期（中間期）の売上高は、ダイカスト事業アジア（中国工場）において一部主要顧客向けの受注量が減少したものの、エネルギー価格及び労務費の上昇に伴う販売価格の改定が進展したことに加え、原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇並びに円安による為替換算影響等により、前回予想を上回る見込みとなりました。

営業利益については、ダイカスト事業アジア（中国工場）における受注量の減少及びダイカスト事業北米における収益性の低下に加え、アルミニウム地金価格の上昇による影響が想定を上回ったこと等により、前回予想を下回る見込みとなりました。

経常利益については、営業利益の減少に加え、当社グループが保有する外貨建債権債務の評価替えに伴う為替差損を営業外費用として計上したことにより、前回予想を下回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する中間純利益については、下期に見込んでいた中国工場における生産体制合理化に伴う特別退職金 5.4 億円を第 1 四半期に計上したこと等により、前回予想を下回る見込みとなりました。

なお、通期連結業績予想については、当第2四半期（中間期）までの業績及び各事業セグメントの最新動向を反映し、売上高、営業利益及び経常利益を修正しております。一方、ダイカスト事業アジア及びダイカスト事業北米における固定資産等の資産性評価を精査中であることから、親会社株主に帰属する当期純利益については未定としており、今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

今回の業績予想の修正に伴う1株当たり配当予想（中間10円・期末24円の合計34円）の変更はありません。

（注）本資料に記載されている業績見通し等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の補足資料

通期連結業績予想のセグメント情報

セグメント	売上高（百万円）			セグメント利益（百万円）		
	前回予想	今回予想	増減	前回予想	今回予想	増減
ダイカスト事業 日本	67,600	76,800	9,200	400	1,500	1,100
ダイカスト事業 北米	51,700	56,900	5,200	400	△1,500	△1,900
ダイカスト事業 アジア	31,500	33,800	2,300	0	△700	△700
アルミニウム事業	7,800	9,300	1,500	300	550	250
完成品事業	3,000	4,000	1,000	300	450	150
セグメント間取引消去	0	0	0	0	0	0

為替レート的前提（第3四半期以降：155.0円／米ドル、22.0円／元、1.70円／インドルピー）

（前回予想：155.0円／米ドル、22.0円／元、1.70円／インドルピー）

以 上